

下地の状態により発生する欠陥と対策

塗膜欠陥		原因(下地の状態)	対策
新設	エフロレッセンス、 ひび割れはがれ	割れ、破損、浮き	防水処理および補修を行い、仕上塗剤の仕上げに支障がないように下地調整する。
	パターンむら (吹きむら)	不陸、目違い	仕上塗剤の種類、厚さ、仕上りの程度などにより許容できる範囲に処理する。
	はじき、はがれ、ふくれ、 ちぢみ	不純物の付着	下地は清浄な面とする(塵埃、油脂、さび及びモルタル、 コンクリートのこぼれなどの付着などを除去する)。
	ひび割れ、はがれ	下地の強度	十分な付着性が得られる下地にする。
	ふくれ、はがれ、色むら、 変色、変質、乾燥不良、 エフロエッセンス	下地の乾燥 (水分・pH)	仕上塗剤の種類に応じ、適用できる条件(適正水分、 アルカリ度)に管理する。 コンクリート⇒表面含水率 ; 8%以下 pH ; 10以下
	ふくれ、はがれ、さび汁	取り付け金物の防錆	木ねじ、くぎ類はさび止め塗料などで防錆処理を行う。
	つやの不良、色むら、ガン 肌、ピンホール、ドライアウト	下地の吸い込み	下地調整塗材及び下塗材などで吸込みを押さえる。
塗替・塗装	エフロレッセンス、 ひび割れはがれ	割れ、破損、浮き	防水処理および補修を行い、仕上塗剤の仕上げに支障がないように下地調整する。
	パターンむら (吹きむら)	補修箇所 パターンむら	仕上塗剤の種類、厚さ、仕上りの程度などにより許容できる範囲に処理する。
	はじき、はがれ、ふくれ、 ちぢみ	不純物の付着	下地は清浄な面とする(塵埃、油脂、さびの付着などを 除去する)。
	ひび割れ、はがれ リフティング	既存塗膜の付着強度	十分な付着性を得るために、既存塗膜の種類及び付着状態に応じた仕様を選定する。
	ふくれ、はがれ、変色、変 質、発泡、乾燥不良	下地の乾燥(水分)	仕上塗剤の種類に応じた下地調整を行う。 ⇒表面含水率 ; 8%以下
	ふくれ、はがれ、さび汁	取り付け金物の防錆	木ねじ、くぎ類はさび止め塗料などで防錆処理を行う。
	つやの不良、色むら、ガン 肌、ピンホール、ドライアウト	下地の吸い込み	下塗材および下地調整塗材などで吸込みを押さえる。